

## はじめに

こんにちは！肥後橋です。法学部では3年次にゼミに所属し、それぞれ興味ある分野についてより深く勉強していくこととなります。東澤先生のゼミでは、紛争と難民、ジェンダー、LGBT、ヘイトスピーチなど、世界で起きているさまざまな問題を取り上げながら、それらの問題を考えるための国際人権法について研究していきます。

## 国際法とは？

国際法を簡単に説明すれば、「主に国家間の様々な決まりごと」でしょうか。東澤ゼミではその中でも、国際人権法について学びます。私たちの国には、日本国憲法が存在するのにも関わらず、なぜ国際人権法が必要とされるのでしょうか？

「外」を知ることで「内」をより知ることができる。それが東澤ゼミの魅力だと私は感じています。

## 活動は週に1回90分！

2018年度は男女10名ずつの合計20名で活動しています。東澤ゼミは出来たばかりなので、ゼミ生の意見や進め方がゼミに反映されています。東澤先生は、世界各国に仕事で、頻繁に行かれるので、その土地のお土産やお話を頂くことが多いです。

国際人権法について、学び話し合う場面でも、先生との距離が近いので、疑問点がある時には、直ぐに先生に質問しやすい環境です。

春学期は国際人権法の概要を講義形式で学び、基礎知識を身につけます。主なテーマは移民労働者、子供の人権、ジェンダー、LGBTなどです。その上で各自研究テーマを決め、秋学期はテーマ別にディスカッションをします。世界で何が起きているのかを知り、それについて様々な視点で捉えられる力が身につくのが、東澤ゼミの魅力です！



# HIGASHIZAWA SEMINAR